

## 結果様式⑤

### 宮西校区まちづくり集会 開催結果報告書

開催日時 平成20年7月29日(火) 19:00~20:30  
場所 口屋跡公民館  
参加者数 60人



#### 1 新居浜市連合自治会設定共通課題

課題名 ごみ有料化に関する諸問題

討議内容(要約)

- (質問①) : ゴミ有料化が実施されると、高齢者や低所得者にはかなりの負担になると思いますが、何らかの配慮は考えていますか。
- (回答) : 低所得者への対応としては、生活困窮者として高齢者を含めた生活保護世帯への減免を考えており、一定量のごみ袋を無料配布することを考えています。また、高齢者への対応としては、ごみ袋の配布ではなく、現在試しの取り組みとして行っているごみパトロール車による戸別収集について、対象者の拡大について検討したいと思います。
- (質問②) : ごみ有料化の実施後は、今まで以上に「ごみ出しルール」の徹底が必要と考えるが、自治会員への周知もさることながら、自治会未加入者への周知を徹底してほしい。
- (回答) : 市政だよりやケーブルテレビによる広報、全世帯にお知らせのハガキの送付を行います。このハガキは、試し袋とチラシの引き換え券の送付10枚の無料お試し袋と交換できるはがきを全世帯に送付したり、販売店でチラシを配布することなどを考えています。説明会や出前

講座の実施など、できる限り周知徹底を図ります。

(質問③)：この機会をとらえ、未加入者への自治会加入を推進してはどうか。

(回答)：有料化説明の際、未加入者については、チラシ等で引き続き自治会の加入促進を図ります。

(質問④)：②に関連して、現在も「取り残し」の対応には苦慮しているが、未加入者の問題や地区外からの投棄もあり、有料化の実施後は、指定袋を使用していないなどの理由でさらに「取り残し」が増えるのではないかと心配しています。市は「取り残し」に対して十分な対応をしてくれませんか。

(回答)：ルールが守られていないごみには、これまでどおり本人への周知を図るため、シールを貼付して取り残す予定であり、有料化実施後、しばらくは取り残されるごみが増えることが予想されます。これらのごみについては、排出者がわかるものは直接指導を行い、最終的には市が回収しますので、お手数ですがご協力をお願いします。また、取り残しごみを回収するための車両を増やす予定にしています。

(質問⑤)：分別不十分により取り残しとなったごみは、現在は自治会のボランティアで分別し直して再度出しています。有料化になった場合、取り残しごみの再分別に使用する袋も有料袋となり、今までのような自治会ボランティア負担での対応は難しくなりますが、どうお考えですか。

(回答)：ごみ有料化に伴う不法投棄や指定袋以外のごみについては、さまざまな問題が考えられます。これらにつきましては、すべてのまちづくり校区集会の意見を集約しまして、それぞれ検討して参りたいと考えております。

(質問⑥)：古紙について、収集業者以外の業者が持ち帰っていることがあるが、特に問題はないのか。

(回答)：家庭から出されたごみは、出された時点で権利がなくなるため、これを勝手に持っていくことを法律的に規制できるかどうかは判断が難しいところです。ただ今年、松山市がこの件に関しまして条例で規制するとの情報もありますので、新居浜市としましても、他市の状況も参考にしながら、今後検討して参りたいと考えております。

※再検討事項

なし

## 2 校区設定市政課題

なし



## 3 地域課題

課題名 ①市民文化センター東側路上一時駐車について

質疑応答（要約）

（質 問）：路上駐車について、一次的に閉鎖して実態調査を行った結果をふまえて再度路上駐車の手続きをいたしました。警察署においてアンケート調査を実施したそうですが、どのような結果だったのですか。主に車で利用する地元以外の市民は、当然便利になるので賛成意見が多数を占めることは当然の結果ですが、歩行者、自転車で利用する割合の高い地元住民の意見はどのように反映されたのですか。歩道を整備する計画はあるように聞いているが、歩行者、自転車が安全に通行できるよう、具体的な対策を講じる計画はあるのですか。

（回 答）：平成20年1月21日から2月21日までの間、新居浜警察署が実施した「駐車可の交通規制の実態調査」は、学校教職員及び児童の父兄、地域住民、自転車利用者、歩行者、警察署窓口での運転者を対象としたアンケート調査で、結果は、調査対象者数1,974人、有効回答者数1,467人で行われました。全体の意見としては、「駐車可に賛成」が682人で全体の約46%、「駐車可に反対」が440人で全体の約30%、「どちらでもよい」等が344人で全体の約24%という結果でした。賛成意見が反対意見を16ポイント上回っておりますが、反対意見の多くは、「自転車や歩行者が危険である」という意見であり、現在、調査結果を踏まえた改善策を警察や関係者と協議を進めております。市といたしましては、歩行者・自転車利用者の安全に配慮したスペースの確保を最優先に考え、現在の駐車可の廃

止も含めて、歩車道の分離方策や幅員等の検討も進めながら、できるだけ早く協議を終えて道路整備を行いたいと考えております。

※ 再検討事項

なし

課題名 ②新居浜保育園西側水路の管理について

質疑応答（要約）

（質 問）：水路の草刈を市が行っているが、年1回では十分ではなく、地元も協力して管理をしています。今後、毎年草刈りを続けていく費用、手間を考えて、この際、水路の天端だけでもコンクリートを張ってもらいたい。

（回 答）：今年度は7月下旬に草刈を実施する予定です。来年度、水路の天端のコンクリート張りを実施します。

※ 再検討事項

なし

課題名 ③学校の敷地内禁煙について

質疑応答（要約）

（質 問）：市立の小中学校、県立の高校でも、学校の敷地内禁煙を実施している。校区内の学校（工業高校含む）周辺で、学校関係者が道路上で喫煙している姿をよく見かける。2～3人がたむろして喫煙している姿は失礼な言い方だが異様な光景で、教育上、景観上あまり感心しない。どこかに喫煙場所を設置するとか、対策は考えられないか。

（回 答）：新居浜市では全小中学校の敷地内禁煙を実施しているため、学校の敷地内に喫煙場所を設置することは考えておりません。教職員につきましては、現在の敷地内禁煙を実施するにあたり、5年間、個人の健康管理等を踏まえた指導を行ってまいりましたが、今回のお話により、十分でないことを認識しております。敷地内禁煙は学校の敷地から一歩外であればよいということでもありませんので、今後、まわりから見て、見苦しくならないよう、再度健康管理も含めまして教職員の自覚を促すような対応を働き掛けていきたいと考えております。

※ 再検討事項

なし

## 4 その他

課題名 宮西小学校の夜間照明について

質疑応答（要約）

(質 問)：宮西小学校運動場の夜間照明が、ソフトボール等夜間利用するのに非常に暗いので、増設対応してほしい。

(回 答)：現在の照明灯具が故障なく完全に機能しているかどうか確認の上、増設の必要を含めて検討します。